

帰敬式を受けましょう

私は今日、宗祖親鸞聖人の御真影前で「おかみそり（帰敬式）」を受け、法名を頂きました。これまでは、人として生まれたその生涯を閉じたとき授かるのが法名であると思っていました。

しかし、法名とは仏さまから願いがかけられた名前、仏さまの本願に出会い三宝（仏・法・僧）に帰依して生きるものになるといふ名前だと教えていただきました。仏さまの弟子になることですね。

私は、真宗門徒として、生前に法名を頂いたことに感謝しております。

そして、「おかみそり」を受けたこの感動を、家族・同朋に伝えていきたいと思っています。

岐阜教区 加藤正人（釈正信）



帰敬式と 略肩衣

略肩衣(りやくかたぎぬ)は、仏さまにお参りするときに肩にかけます。帰敬式受式の折に、略肩衣を記念品としてお渡しいたしますので、受式後には仏弟子としての新たな出発の具体的な姿として、お寺やお内仏にお参りするときは是非着用してください。

略肩衣をかけるということには、仏さまとの対面の際に、威儀を正す、つまり姿勢を正すという意味合いがあり、仏前における門徒の正装であるといえます。

真宗門徒の行儀として、お参りの際には念珠・勤行本と共に略肩衣を必ず持参し、着用いたしましょう。

◎帰敬式は、真宗本廟(東本願寺)、または、お手次のお寺で受式できます。

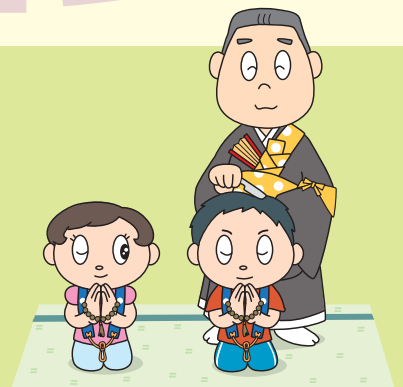
◎真宗本廟(東本願寺)では基本的に毎日、午前と午後の2回執行しています。

※真宗本廟における諸法要・行事等によってお取り扱いのない日や、受付時間が異なる場合がございます。詳しくは、お手次のお寺、最寄りの教務所または下記のところへお尋ねください。

本廟部 参拝接待所

TEL.075-371-9210 FAX.075-371-9204 (年中無休/午前9時から午後4時まで)

●真宗大谷派(東本願寺)ホームページアドレス <http://www.higashihonganji.or.jp/>



帰敬式を機縁に、お内仏を中心とする真宗門徒の生活を

- より広く御本尊をお受けいただくことを願い、小型三折御本尊を設けております。
[大きさ：高さ17.5cm/幅22cm]
- お求めは、お手次のお寺を通じて教務所までご連絡ください。



小型三折御本尊(台付)

